

世界の中心で、愛をさけぶ (2004)

メディア 映画

ジャンル ロマン ス ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 138分

初公開日 2004/05/08

公開情報 東宝

【解説】

空前のベストセラーとなった片山恭一の同名小説を「ロックンロールミシン」「きょうのできごと」の行定勲監督で映画化した本格ラブ・ストーリー。最愛の人の死を胸の奥に抱えたまま、現在の愛に葛藤する一人の男の姿を切なく描く。主演は「解夏」の大沢たかおと「着信アリ」の柴咲コウ。共演に「ロボコン」の長澤まさみ。

結婚を控えていた朔太郎は、婚約者・律子の突然の失踪に困惑する。律子の行き先が四国と知り、彼女を追って四国へ向かう朔太郎。しかし、そこは朔太郎の故郷であり、彼の初恋の相手にして最愛の人・アキとの思い出が眠る場所でもあった。朔太郎は次第に初恋時代の思い出の中に迷い込んでいく――。高校2年の朔太郎は、アキとの甘く淡い恋に浸っていた。ウォークマンでの声の交換日記や無人島への一泊旅行…。ところが、約束されていたと思われた2人の明るい未来は、アキが不治の病であることが発覚し一転してしまう。

【クレジット】

監督 行定勲

製作 本間英行

プロデューサー 市川南

春名慶

協力プロデューサー 濱名一哉

原作 片山恭一

『世界の中心で、
愛をさけぶ』（小
学館刊）脚本 坂元裕二
伊藤ちひろ

行定勲

撮影 篠田昇

美術 山口修

編集 今井剛

音楽 めいなC o .

主題歌 平井堅 Ken Hirai

『瞳をとじて』

録音 伊藤裕規

照明 中村裕樹

製作統括 島谷能成

近藤邦勝

安永義郎

亀井修

助監督
出演

細野義朗			
伊東雄三			
蔵方政俊			
大沢たかお	Takao Osawa		松本朔太郎
柴咲コウ			藤村律子
長澤まさみ			広瀬亜紀
森山未來			サク・高校時代の朔太郎
山崎努			重蔵
宮藤官九郎			大木龍之介
津田寛治			ジョニー
高橋一生			高校時代の龍之介
菅野莉央			少女時代の律子
杉本哲太	Tetta Sugimoto		亜紀の父
古畑勝隆			高校時代のジョニー
内野謙太			高校時代の同級生
宮崎将			高校時代の同級生
マギー			カメラ屋の店員
大森南朋			空港の係員
松田一沙			中川悠子
西原亜季			高校時代の同級生
近藤芳正			蜷川先生
市川しんぺー			写真館の客
ダンディ坂野	Dandy Sakano		英語教師
天海祐希			朔太郎の上司
木内みどり			朔太郎の母
森田芳光			映画監督
田中美里			少女・律子の母